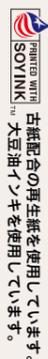




Hirado city Public Relations  
2019.3 No.162  
広報ひらど 平成31年3月号



【編集・発行】平戸市人課課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3  
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178  
URL <http://www.city.hirado.nagasaki.jp/> ■E-mail [kouhou@city.hirado.lg.jp](mailto:kouhou@city.hirado.lg.jp)  
■印刷/有限会社ケンボクグラフィック

広報  
平戸

夢あふれる 未来のまち 平戸

特集

# 小さな集落の「奇跡」。



春日集落に三世代で暮らす山口さん一家

## 3月のイベントカレンダー

3月の各種イベントや行政情報などをカレンダーで紹介します。

日曜 (SUN)	月曜 (MON)	火曜 (TUE)	水曜 (WED)	木曜 (THU)	金曜 (FRI)	土曜 (SAT)
					<b>1</b> ●全国春の火災予防運動(～7日) ●ハローワークin平戸市(平戸文化センター会議室C)9:30～15:30 休 永田記念図書館	<b>2</b> ●菜の花まつり(多目的研修センター-広場)10:30 休 永田記念図書館
<b>3</b> ●第10回根獅子食まつり(根獅子小体育館・かのう交流館)9:45～ 休 永田記念図書館	<b>4</b> 休 永田記念図書館	<b>5</b> ●年金相談(平戸市役所本庁3階会議室)10:00～15:00 休 永田記念図書館	<b>6</b> ●依存症研修会・相談会(県北保健所)14:00～ ●消費生活巡回相談中部地区(ふれあいセンター)13:00～15:00 休 永田記念図書館	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b> ●みんなでシネマ(COLAS平戸ホール)14:00～ ●おはなし会(ふれあいセンター-児童室)14:00～
<b>10</b> ●平戸さらっとまつり(平戸文化センター)10:30～	<b>11</b> ●公営住宅入居者申込締切日	<b>12</b> ●年金相談(館浦出張所)10:30～15:00 休 永田記念図書館	<b>13</b> ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしの部屋)10:30～ ●消費生活巡回相談生月地区(生月支所)13:00～15:00	<b>14</b>	<b>15</b> ●平戸斎場臨時職員申込締切日 ●ハローワークin平戸市(平戸文化センター会議室C)9:30～15:30 ●よろず相談会(田平町民センター研修室2)9:30～17:00	<b>16</b> ●おはなし会(ふれあいセンター-児童室)14:00～
<b>17</b> ●平戸城下雑の市(平戸港交流広場)10:00～	<b>18</b>	<b>19</b> ●年金相談(平戸市役所本庁3階会議室)10:00～15:00 休 永田記念図書館	<b>20</b> ●消費生活巡回相談大島地区(大島村公民館)14:00～16:00 ●若者応援相談会in平戸(平戸市役所3階会議室)11:00～16:00 休 永田記念図書館	<b>21 春分の日</b>	<b>22</b>	<b>23</b> ●春のおはなし会(平戸図書館)10:30～ ●おはなし会(ふれあいセンター-児童室)14:00～
<b>24</b> ●ひらど軽トラ市(木引田町・宮の町商店街)9:00～12:30	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b> ●みんなでシネマ(COLAS平戸ホール)14:00～	<b>29</b> ●Kidsジョブチャレンジ2019in平戸(平戸文化センター他)(～31日)	<b>30</b> ●ライブラリーコンサート(平戸図書館)19:00～ ●おはなし会(ふれあいセンター-児童室)14:00～
<b>31</b> ●北松北部クリーンセンター開放日9:00～16:00 休 永田記念図書館						

### 編集後記

特集の取材で何度も春日集落に足を運びました。「かたりな」ではお客さんでもないのに、おばあちゃんたちから「お茶は飲まんですか」とおもてなし。その素朴で屈託のない笑顔に毎回癒されました。私も他のお客さんと同じく、おばあちゃんたちのとりになりました。また会いに行きますので、お元気で頑張ってください。(伊)

広報紙を作る時に、心がけていることは「現場の空気感や自分が体験して感じた事を伝えること。取材する際は、イベントの写真を撮るだけでなく、お客さんや出店業者、事務局の皆さんとも話しながら、写真では撮れない現場の空気感を取材しています。イベントで広報の腕章を見かけたら気軽に声をかけください。(瀧)

Chase a Dream  
夢に向かって羽ばたけ 24



囲碁で身についた能力を生かして  
将来やりたいことにチャレンジ

「4歳のころに兄や姉がしていた囲碁を、両親から勧められて始めたのがきっかけです」と話すのは、田平町在住で猶興館高校2年生の今村翔吾さんです。

今村さんは、毎週土曜に田平町民センターの囲碁教室に通って、囲碁を学んでいました。そこで、練習するうちに実力をつけ、小学6年生の時には四段に昇段し、全国大会にも出場するほどの棋士となりました。

教室には通わなくなりましたが、県の高校の囲碁大会で優勝したり、九州大会や全国大会に出場するなど囲碁の腕は今も衰えていません。

「囲碁は、同じ人と対局をしても全く違う手で攻めてくるので、そこが面白いですね。また、囲碁を通して年配の人たちや他の地域の人たちとも交流でき、世代や地域に関係なくコミュニケーションをとることができるところですね」と話します。

今村さんを小学生まで指導していた三好光さんは「翔吾くんは、他の子どもたちが休んだりする中で、毎回休まずに参加していたので、それが強くなった一番の要因だと思えます」と目を細めます。

最後に将来の目標を尋ねると「高校卒業後は、プログラムや機械の仕組みなどに興味があるので、情報系の大学に進学したいです」と話してくれました。囲碁で鍛えた論理的思考や先を読む力などが発揮できる日は近いかもしれませんね。

応援団から一言

『新たなチャレンジを応援』 母・智子 さん

これまでの17年間、たくさんのことにチャレンジさせてもらいました。囲碁や卓球だけでなく、高校ではオランダ留学なども経験でき、周りで支援してくれた人たちには本当に感謝しています。その感謝の気持ちを忘れず、これからも新たなチャレンジができるよう、親としても応援していこうと思います。



猶興館高校  
2年  
今村 翔吾さん  
田平町

学校の部活動は、中学・高校ともに卓球部。また、囲碁をしていたおかげで、数学が得意とのこと。

平戸市中野地区老人クラブ連合会  
優良老人クラブ連合会として全国表彰

問 長寿介護課高齢者支援班 内線2591



12月4、5日に沖縄県で開催された第47回全国老人クラブ大会において、平戸市中野地区老人クラブ連合会が優良老人クラブ連合会として全国表彰されました。優良老人クラブ連合会表彰は、全国で63団体が受賞され、長崎県では平戸市中野地区老人クラブ連合会が唯一選定されました。

平戸市中野地区老人クラブ連合会は、15年以上前から現役世代間交流として、地元の保育園児や小・中学生と一緒にもちつき、芋掘り、米作り体験や門松・しめ縄作りなどを実施しています。

代表の石田康臣さんは「今回の受賞は、中野地区老人クラブ連合会だけでなく、これまでの活動を支えてくれた地域の皆さんのおかげです。今後も、中野地区に保育園や学校がある限り、地域の子どもたちと一緒に世代間交流事業を続けていきたいと思えます」と話しました。

P 2	目次・優良老人クラブ連合会全国表彰・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4～P 19	特集 小さな集落の奇跡
P 20～P 21	市民表彰
P 22～P 23	平戸市の未来を担う 人材サポーター募集
P 24	そうだ図書館へ行こう
P 25	今月のレシピ・世界遺産
P 26	高齢者の通いの場訪問
P 27	市民総合相談室・国際交流員の日記
P 28～P 29	子育て・健康応援コーナー
P 30～P 34	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 35	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 36～P 37	まちのできごと
P 38	うぶ声&おくやみ
P 39	ハッピーバースデー
P 40	カレンダー

人口の動き		平成31年2月1日現在	
■総人口	31,486人(-44人)	■男性	14,862人(-19人)
平戸地区	18,172人(-14人)	■女性	16,624人(-25人)
生月地区	5,434人(+2人)	■世帯数	14,039戸(-3戸)
田平地区	6,816人(-26人)	※( )は、前月との比較	
大島地区	1,064人(-6人)	問 市民課戸籍住民班 内線2524	

交通事故件数	火災救急件数
平成31年1月末現在	平成31年1月末現在
■件数 5件(6件)	■火災 7件(4件)
■死者 0人(0人)	■救急 168件(202件)
■負傷者 5人(8人)	
※( )内は昨年同期	※( )内は昨年同期
問 総務課危機管理班 内線2313	問 消防本部予防課 内線22-3167

特集

# 小さな集落の「奇跡」。

古民家を改修して建てられた、春日集落案内所「かたりな」。

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録された後は、市外から来訪者が急増。

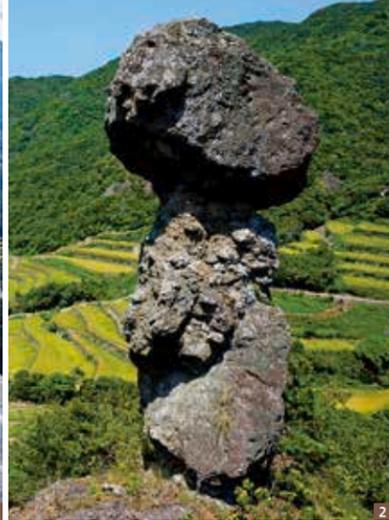
「かたりな」では、地域のおばあちゃんたちがお茶や手作りのお漬物を振る舞い来訪者をおもてなししており、ここでのふれあいは他では味わえないと好評を得ている。

玄関や縁側で来訪者と談笑する春日集落のおばあちゃんたち。気さくで素朴な人柄は、来訪者をほっこりさせる。





撮影：日暮雄一



1. 海に向かって斜面に連なる、春日集落の棚田。息を呑むような素晴らしい景観が広がる 2. 大きな岩が重なって、人の姿に似たシルエットの人形岩。倒れないのが不思議である 3. 2つの尾根に囲まれた春日集落 4. 昔ながらの石積の棚田に田植えを行う 5. 夕日が棚田を照らし幻想的な風景

# 「うちにはなんもなか」 ついでにないだままでは

10年ほど前は観光客が見向きもしなかった集落。そこに住む人たちも「うちにはなんもなか」と思っていた。しかし、そこには大きな「宝」が眠っていたのである。

## 安満岳山麓の小さな集落

安満岳の麓に位置し、その潤れることのない山からの水によって育まれた壮大な棚田が海に向かって広がり、2つの尾根に囲まれた中に住居が点在する春日集落——。

## 守られてきた風景

春日の棚田は、少なくとも450年以上の歴史があり、1656年の



(※1)「安満岳麓図」(松浦資料博物館所蔵)

田方帳と呼ばれる資料の中に、すでに「かめ石」や「いてのはる」「しやはり田」など、現在と同じ呼び名が見られ、広範囲で田が作られたことがわかります。また、200年後の1866年に作られた「安満岳麓図」(※1)では、現在と変わらない田や集落の姿が描かれています。

春日の人々が幾世に渡り守ってきた風景。特に棚田は集落の人たちの自慢であり、暮らしに欠かすことができない大切なものです。

## キリスト教との出会い

この小さな集落にも大航海時代の波が押し寄せます。1550年ポルトガル船が平戸に来航し、フランシスコ・ザビエルが平戸港周辺で布教活動を開始します。その8年後、すでに改宗していた松浦家の家臣、籠手田安経の意向で、領内はすべてキリスト教に改宗させられました。春日集落にも教会が建てられていたことが、1561年に書かれた宣教師ルイス・デ・アルメイダの手紙からわかり「教会は清潔で壮麗な場所であり、海と陸の眺望がはなはだ美しい」(※2)と表現しています。やがて、幕府の禁教令により、キ

リスト教は弾圧されていきますが、春日集落は全戸が「かくれキリシタン」として信仰を継続。明治以降禁教令が解かれた後も、近年までその信仰形態を守り続けてきました。

## まちづくりを真剣に考える

このほかにも多くの歴史や美しい景観を有する春日集落。しかし、そこに住む人たちにとっては、日常の当たり前のことで、それが大きな「宝」とは誰も思ってもいませんでした。

そんな中、平成22年2月に春日集落を含む「平戸島の文化的景観」が「国の重要文化的景観」に選定されます。このことが「うちにはなんもなか」と思っていた住民にとって自分たちが住む集落の価値を見直すきっかけとなり、ここから住民たちはまちづくりについて真剣に考えるようになりました。また、世界文化遺産登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」(平成24年当時の名称)の構成資産として春日集落が選ばれたことでさらに住民の士気は高まります。

ここから、小さな集落の「奇跡」の物語が始まるのです。

(※2) 松田毅一監訳「十六・七世紀イエズス会日本報告集第III期第1巻」(1997)より

# 立ち上がった

## 住民たちの「軌跡」

「いつちよやってみよかい」この言葉から始まった。  
 「うちにはなんもなか」と思っていた住民たちは、さまざま課題を解決しながら、自分たちが住むまちを見つめ直していった。



春日町まちづくり協議会「安満の里春日講」の役員3人。左から綾香満博副会長、寺田一男会長、寺田賢一郎事務局長

ります。当時は何の知識もなかったため、市外などに会員の皆さんを連れて柵田の視察に行ったといいます。「おばあちゃんたちも一緒に連れていったですよ」と集落一丸となって取り組んでいきました。

「いろいろな協議の中で、活動資金の確保も課題でした。とりあえず最初に、ゴールデンウィークに地区の公民館で柵田米を販売したとです。また『平戸じげもん市』でも取り扱ってもらいました。その後は、市内の業者に柵田米を使ったお酒やお菓子を作ってもらい、特産品として販売していったとです」。

また、春日の柵田のことをより多くの人に知ってもらおうと「田植え体験」「稲刈り体験」、柵田の景観を散策する「柵田ウォーク」などの催しごとを実施し、市内外から観光客を誘客。夏休みには、福岡市にある大手進学塾「英進館」の小学生を団体で受け入れ、都会では体験することができない田んぼでの泥んこ遊びや、川遊びなど、昔ながらの遊びを経験してもらいました。

このような地道な取り組みは、着実にそして確実に春日の柵田の魅力が市内外に発信していくこととなります。

### 春日集落のまちづくりの取り組み



1. 柵田ウォークには市内外から多くの観光客が参加しにぎわう 2. 柵田ウォーク終了後、公民館で参加者に柵田米を使った弁当を振る舞いもてなす 3. 稲刈り体験では、親子連れが悪戦苦闘しながら作業を行う 4. 住民たちで自主的に歩道を清掃作業 5. 住民や市民の会のメンバーが協力し、ガードレールを塗装 6. 柵田ウォークの際、参加者に説明する寺田会長

### 数名の有志で始動

「この集落にはなんもなかばってん『いつちよやってみよかい』って立ち上げたんですよ」と話すのは、春日町まちづくり協議会「安満の里春日講」の会長である寺田一男さん。平成22年2月に「国の重要文化的景観」に選定されたのをきっかけに平成23年4月に「安満の里春日講」が立ち上がりました。

「最初は数名で準備を始めたのですが、事あるごとに集落の皆さんに声を掛けて回って話を持ちかけまし

た。男性だけだと、もてなすときにご飯の支度のできんけん女性の皆さんにもお願いしました。皆さん快く承諾してくれて、平成23年の年末には全世帯が会員になってくれたとですよ」。ここから春日集落全員でのまちづくりが始まりました。

「やっぱ春日といえば柵田。先祖が開拓し、代々守り続けた柵田を生かしたまちづくりをせんばいかんと思っただんです」と寺田さんは振り返



寺田 一男 さん  
 春日町まちづくり協議会「安満の里春日講」会長  
 春日のまちづくりにおいて欠かすことができない人物。現在も先導役として活躍している。

# 「今後は、この集落を支える仲間の裾野を広げていくことが求められる」



春日のおばあちゃんに話を聞く真板氏

春日集落が世界文化遺産に登録されてから半年が経過しました。つい先日にも案内所「かたりな」を訪れ、おいしいお茶やお漬物をいただいたのですが、来訪者が地元住民の皆さんと触れ合う仕組みが確立されつつあるようで、とてもうれしく思いました。特におもてなしをするおばあ



真板 昭夫 教授  
平戸市文化的景観推進委員会委員  
嵯峨美術大学名誉教授

平成3年(1991)より国内外のエコツーリズムによる地域づくり調査研究を継続。平成22年(2010)から平戸市の地域づくり活動に携わる。

ちゃんたちの屈託のない笑顔は、強い磁力となり来訪者を引き付ける大きな魅力になっています。私が平戸市と関わり始めて10年近くになりますが、最初に行なったのは、自然と人の営みやさまざまな信仰を継続してきた中で、集落の景観がどのように造り上げられてきたのか、そのストーリーの見える化を図ることでした。集落の宝ものを季節暦というカレンダーを作成することで明らかになり、少しずつ共有してきました。

春日集落の歴史や食が来訪者を呼ぶ大きな魅力になるとの考えが確信に変わったのが、平成27年に和食の天才料理人と名高い徳岡孝二氏(京都吉兆会長)と田川博己氏(株式会社JTB代表取締役会長)をお招きし、春日集落を巡った時のことでした。お昼に出されたおにぎりを食べた徳岡氏は「こんなにウマイものはない」、田川氏も「これからのお客さんはこういう体験を望むのだ」と春日の人や旬の美味しいものを絶賛してくれたのです。

春日集落は、人びとの営みや信仰の歴史など、総合的な生きているシステムが評価されて世界文化遺産になりました。今も生き続けている世



2人に絶賛された棚田米で握られたおにぎり

界文化遺産を過去から現代にそして未来に向かってどのように継承していくのか、その主体と仕組みの確立が問われています。

人びとは変わり、社会が変わっても、変わらざるものを守り維持していく。生活を営む人びとの姿そのものが守るべき対象ならば、それをどのように支えていくのか。それは、平戸市の地域おこしの戦略をいかに打ちたて、生き生きとしたどんな地域を造っていくのかという、地域おこしの戦略と重なってくるものがあります。単に美しい棚田を見に来てもらうのではなく、来訪者がずっと関われる仕組みを造ることが大切で、今後、集落を支える仲間の裾野を広げていくことが求められています。



春日の魅力の発掘と発信のために作成された冊子。集落での暮らしや食材、年中行事などを四季ごとに落とし込んだカレンダーや、春日の宝の位置情報を写真付きで掲載した散策マップなどがわかりやすく記されている。この1冊で、これまでの春日の歴史や、現在の営みがすべてわかると、地元の人や観光客にも好評を得ている。



住民総出でカレンダー制作に携わる

外から見た視点でアドバイス

春日のまちづくりにおいて、もう1人重要な人物がいます。平戸市文化的景観推進委員会委員で、嵯峨美術大学名誉教授の真板昭夫氏です。真板教授は、春日集落で発見された宝(地域資源)をまちづくりに結び付けるため、まず春日の魅力を発信するための冊子、フェノロジーカレンダー(季節暦)の制作に着手。全戸にアンケートを配布し、回収したアンケートを基に、幅広い世代にヒアリングを実施。地域の自然、歴史、文化、産業など春日特有の資源を自分たちで再発見していきます。寺田会長も「春日の人たちの暮らしが季節ごとにわかるので、とてもよかもんのできた」と胸を張ります。

この取り組みで「今まで日常で当

たり前だったことが、外から見たら宝になるんだ」ということがわかり「うちにはなんもなか」と思っていた春日の人たちの考えが徐々に変わっていきます。

世界文化遺産の構成資産として登録

一致団結した春日の住民は「棚田」と「かくれキリシタン」この2つを大きな軸としてまちづくりを考えるとようになります。

その折「春日集落と安満岳」が世界文化遺産に登録されるのではないかと話しが持ち上がります。しかし住民の中には「ゴミのポイ捨てが増えて棚田が汚れる」「マナーを守れん人たちが来たらどうする」となどの反対意見もあり、決して全員が登録賛成というわけではなかったようです。

しかし、この機会を逃すまいと住民たちは登録推進に向けて議論を交わします。その中で「ローマ法王に棚田米を渡すことができないか」という話が出てきました。もちろん簡単なことではありませんでしたが、世界的指揮者で平戸名誉大使である西本智実さんが橋渡し役となり、2017年11月3日、バチカン市国に



バチカン市国にて、コマストリ枢機卿と

おいて、コマストリ枢機卿を通じてローマ法王に春日の棚田米および法王宛の手紙などを渡すことができました。寺田会長は「まさか本当にバチカンまで行くとは思わなかったけど、直接枢機卿に手渡せてよかった」と当時を振り返ります。

晴れて、昨年の7月「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産として世界文化遺産に登録されました。寺田会長は「最初は人が増えてゴミのポイ捨てや、棚田が荒らされんか心配しよったのですが、来訪者はみんなマナーがいいので、いらん心配やったですばい」と胸をなでおろします。

世界文化遺産登録後、盛り上がりを見せる春日集落には、多くの来訪者が訪れるようになり、にぎわいを見せ始めました。



春日集落案内所「かたりな」。左棟が展示コーナーおよびお土産コーナーのある展示多目的棟。右棟がおばあちゃんたちが来場者をもてなす交流棟

# 究極のおもてなし 来訪者へ「真心」を込めて

春日集落の来訪者を迎える案内所「かたりな」。

地域のおばあちゃんたちが来訪者を日替わりでもてなす。

地域を知る語りべたちとの会話は、究極のエンターテイメントである。

## 集落の拠点施設として整備

「かたりな」は柵田やかくれキリシタンなど、春日で発見されたさまざまな「宝」を来訪者に伝えることを目的に昨年の4月にオープン。昨年の世界文化遺産登録を契機に半年で1万人以上来場するなど、来訪者を迎える拠点施設で、展示多目的棟と交流棟の2棟で構成されています。展示多目的棟は、春日オリジナルの商品や平戸の特産品などが買えるお土産コーナーと、春日の歴史を紹介する展示コーナーがあります。展示コーナーでは、春日に伝わるかくれキリシタンの納戸神(ご神体)や世界文化遺産の登録認定書などが展示されているほか、集落の暮らしや歴史がわかるビデオが放映されており、来訪者は住民の説明を受けながら見るができます。

## 大好評の交流棟

交流棟では、地元のおばあちゃんたちが毎日交代で来訪者を迎えて、お茶や手作りのお漬物やせんべいなどを出し、集落の暮らしについておしゃべりしています。

「お茶でも、召し上がっていかんで

## 貴重な文化財などを展示



オテンベンシャ(納戸神)



世界遺産登録認定書



お札(納戸神)



居心地が良過ぎて  
ついつい長話

「かたりな」で来訪者と談笑する綾香クニさん。春日集落で最高齢の御年92歳。まだまだ現役で、元気に来訪者をもてなしている。



電動車いすで「かたりな」に出勤する綾香クニさん



感動のあまり帰り際来訪者から握手を求められることも多い

明しながら来訪者とおしゃべり。この「かたりな」のような地域のおばあちゃんたちと触れ合いながら交流できる施設は珍しく、観光ガイドの説明や、パンフレットを見るだけでは味わうことができない、地域の歴史や暮らしのことを生の声で聞くことができる貴重な場です。このような何気ない触れ合いこそ、何ごとにも変えがたい究極のエンターテインメントなのです。

おばあちゃんたちとの触れ合いは、この施設の名物となっております。来訪者から写真撮影をお願いされたり、帰り際に握手を求められるなど、お



「かたりな」の交流棟で箱火鉢を囲むおばあちゃんたち。左から綾香和枝さん(81歳)、寺田ウラさん(91歳)、綾香クニさん(92歳)、寺田ソノさん(92歳)

「女子講」では毎年1月15日、女性たちが「行こうか、行こうか」と皆さん民家(毎年持ち回り)に集い、観音様の掛け軸をかけて拝んだあとご馳走を食べながらおしゃべりする

春日の皆さんはみんな仲が良く、互いに助け合いながら生活しています。その中でも特に女性陣たちはとても仲間意識が強く、皆さん団結しています。春日には、昔から続く「女子講」という組織があり、集落の女性陣だけがメンバーに入っています。昔は「男子講」「キリシタン講」という組織もありましたが、現在残っているのは「女子講」だけです。

**春日は女性が主役**

おばあちゃんたちはさながら有名人かと見間違えうぐらいの人気者です。来訪者の中には、おばあちゃんたちに会うためにリピーターになっている人や、訪れるときにお土産を持ってきたり、帰ってからお礼の手紙や似顔絵などを郵送する人も多いようです。「うれしかけん、お礼のお手紙をもらったら必ず返事を書くのですよ」と綾香クニさんは照れくさそうに話します。



手作りのお漬物やせんべいが並ぶ。来訪者にも大好評



展示スペースでは、春日の歴史を学ぶ



来訪者と記念撮影するおばあちゃんたち



春日の暮らしについて来訪者とおしゃべり

「すか」と素敵な笑顔で来訪者に声をかける綾香クニさん。御年92歳で週1、2回ほど出勤し、元気におもてなしをしています。「かたりな」の交流棟には、綾香さんを含め5人が毎日日替わりで出勤し、来訪者をお迎えています。

おばあちゃんたちは、お茶や手作りのお漬物、せんべいなどを振る舞い、来訪者とおしゃべりしながらおもてなししています。お漬物や、せんべいなどは皆さんで持ち寄っているそう。「来訪者の皆さんから、お茶とお漬物がおいしかと言われるのが一番うれしかし、ほっとするとですよ」と綾香クニさんは屈託のない笑顔で話します。

この手作りのお漬物やせんべいは、来訪者からは「懐かしい味がする」と大好評のようで、おばあちゃんたちも来訪者に喜んでもらおうと、真心込めて作っています。綾香クニさんは「ここに来るお客さまをお迎えすることにやりがいを感じとります」とおばあちゃんたちの活力にもつながっているようです。

また、おばあちゃんたちは皆さん昔から春日に暮らす人ばかりなので、集落を熟知する語りべとして、歴史や、暮らしのことについて丁寧に説

風習があります。

綾香和枝さんは「女子講」は男子禁制なんです。この日だけは、朝から夕方まで女性だけで自分の家のことを気にせんで、たまご酒を飲みながらワイワイしよるとです。気が知れている人たちはばかりなので、ほんと楽しかいですよ。もう、1年後が待ち遠しくてしかたなかとです」と楽しそうに教えてくれます。この「女子講」こそ、おばあちゃんたちから若い世代へと郷土料理や暮らしの知恵が代々伝承されていく、無くてはならない大切な風習なのです。

### 積極的な商品開発

まちづくり活動は美談ではなく現



寺田 賢一郎 さん  
春日町まちづくり協議会「安満の里春日講」事務局長

実であり、継続していくためには活動資金が必要です。資金がないと活動自体ができなくなります。安満の里春日講では、棚田米を使った商品開発に積極的に取り組みました。安満の里春日講の事務局局長を務める寺田賢一郎さんは「かたりなで販売する棚田米のほかに、お酒やかんころ餅用の米も確保せんといかん」とですよ」と話します。加工品を売ると集落にお金が落ちますが、販路を広げれば材料となる棚田米の確保が必要になります。それでも「まちづくり活動を続けるためには棚田米を使った商品を売ることが大切」といいます。棚田という「宝」を守るには、その「宝」を活用し、地域に何らかの利益をもたらす仕組みを作らなくてはなりません。「美しい棚田だから守ろう」「世界文化遺産に登録されたから守らなくてはならない」という考えではいつか維持できなくなってしまう恐れがあります。春日集落では「かたりな」で春日の棚田米を使った商品を売ることができ、次の3つの効果が出ているようです。

①活動資金を得る手段ができた  
イベントや、除草作業を行う時にもさまざまな経費がかかります。活動

資金を確保することで、これまでボランティアでやってきた活動にお金を回すことができ、今後、より効果的で幅のある取り組みになっていく可能性があります。②町の誇りにつながる  
「春日」という名前が入った商品がお店に置かれることは住民の皆さんにとってはうれしく、また誇りになります。また、それをお土産に買って帰る人たちがたくさんいて、新聞やSNSなどでも取り上げられればなおさらです。自分のまちに誇りを持つことは、まちに対する愛着や共

感などの意識を高めていくうえでも大切なことなのです。③棚田の保全に直結している  
棚田を守るといことは、そこで米が作り続けられるということです。棚田で米を作り、棚田米が消費されていく状況を作り続けることが必要であり、それが景観の保全につながります。美しいから棚田を守るのではなく、棚田米が売れる状況と環境を整備した結果が、美しい棚田が維持されるという流れが大切で、その仕組みをつくる必要があります。



展示多目的棟のお土産コーナーではさまざまな商品が並ぶ

### 春日の棚田米を使ったオリジナル商品も充実



春日で採れた棚田米      フィランド（日本酒）      かんころ餅



綾香 和枝 さん

「かたりな」には週2回ほど出ているという綾香さん。その屈託のない笑顔で、来訪者をおもてなししている。



バスが見えなくなるまで来訪者を見送る綾香さん。

「ここでおもてなしをすることは

## 生きがいであり、第2の人生のよう

この集落は人に見ていただくようなものはないなかなと思ってきました。10年ほど前に寺田会長から春日講の話がされたときも、まさかこういう日が来るとは夢にも思つたらんやっただです。

私は、ここには週2回ほど出て、1人でお客さんにお茶を出したりしています。多いときには1度に40人の団体のお客さんが来るとですが、この棟には入らんけん、二手に分け

て入ってもらいよとです。それでも1度に20人にお茶を出すので、そのときはさすがに大変かですね。

ばってん、お客さんとここで話ばしよると張り合いが出て、一生懸命頑張っけていききたいと思えるようになってきたとです。生きがいになつて、第2の人生を歩んでいるよう。

これからも、できるかぎり皆さんをおもてなしできること、頑張っけていきたかですね。

### 来訪者に聞く「かたりな」の魅力



伊藤 恒紀 さん（福岡市）

「生の声で話しが聞けて、いい経験になりました」

私は、転勤が多く出身は秋田なのですが、去年から福岡に住んでおり、平戸には12年前に1度来たことがあります。今回は世界文化遺産に登録された地域を回ろうということで、普通の旅行では行けないような場所に行こうと思い春日集落を訪れました。

ここでは、おばあちゃんたちから春日の歴史や、かくれキリシタンの話などを生の声で聞くことができるので、すごくいい経験ができました。



高木 令子 さん（福岡市）

「この集落を知るうえで、欠かせない場所ですね」

「ひらめまつり」をやっているということで、はじめて平戸に来ました。ずっと行きたいと思っていたのですが、海や棚田の風景がすごくきれいでビックリしました。

かたりなでは、ビデオが上映され、地元の人が説明しながら見るので、わかりやすく歴史を知ることができました。ここはこの集落を知るうえで欠かせない場所だと思います。

# 「まだまだこれからばい」 まちづくりの終わりはない

世界文化遺産登録という「奇跡」。

10年ほど前は、こんなに多くの人が集落を訪れると誰が想像しただろうか。  
小さな集落の住民たちによる希望ある未来へ向かった「軌跡」は、まだまだ続いていく。



山口さん一家

左から  
善作さん(69歳)、みつ子さん(62歳)、和美さん(45歳)  
惺矢くん(5歳)、芳明さん(41歳)

春日に三世代で暮らす山口さん一家。春日で三世代で暮らすのは2世帯のみ。

「春日は、台風は来るけど地震も水害もほとんどなく、田舎ばってんほんと住みやすかところですよ」と話してくれたのは、山口さん一家の祖父、善作さん。春日に三世代で住む数少ない家族です。

春日のいいところを聞くと、「この集落は、近所付き合いが他のところと比べてもすごく近かいですよ。しょっちゅう収穫した野菜や米はもらったりします。うちは嫁さんが海女なんけん、お礼にサザエじゃアワビばやりよとですよ。持ちつ持たれつの関係って言うことですかね。ばつてん肉だけはもらったことなかね」と善作さんは笑いながら教えてくれます。

しかし子育てには若干悩みがあるようで、芳明さんは「この集落には小さい子どもが少なけん、遊び相手がおらんで、保育園から家に帰ってきたらじいちゃんとか遊びでいます。息子は少し寂しかとじやなかかって思うとです。けど、近所の人たちはみんな知り合いけん、安心して子育てはできます」と話すそ

「春日はほんと住みやすかところですよ」



家の前の柵がライトアップ

の横で元気に遊ぶ惺矢くん。「元気の良すぎて困つとるとですよ」。親の心配をよそにすくすく育っているようです。

最近はうれしいことがあったようで「昨年の11月ごろから2カ月間、うちの前の柵田がライトアップされたんですけど、きれいで最高やったです。お客さんにもいっぱい来てもらい、よかイベントやったです」と善作さんの顔はほころびます。

「この生活は何の心配もなけん、全くストレスもなく過ごしとります。今は夕方の6時30分ごろには寝よるとですよ」。この善作さんの言葉が、ゆったりと時が流れる春日の素晴らしさを物語っています。

## 議論がまちを活性化

10年ほど前までは「うちにはなんもなか」と思っていた春日の人たち。外部の力を借りながらも、まちづくりを進めてきた結果、今では多くの来訪者でにぎわいをみせています。

まちが活性化するには、単に道や建物が整備されることだけじゃなく、そこに住む人たちがみんながまちづくりの目標に向かって常に議論を続けることが重要です。春日は20世帯しかありませんが、少ない中でも皆さんがまちづくりに対し、真摯に議

論を続けてきた結果がこのような「奇跡」を起こすことができたのです。これまでの春日の「軌跡」こそが誰も想像できなかった「奇跡」につながっていきました。

春日にはいろんな「宝」がありますが、本当の「宝」は春日に住む人たちそのものではないでしょうか。

## まちづくりに終わりはない

人口減少時代に突入している現在、その大きな波には逆らえません。人が減っていくのなら、来訪者を自分たちの仲間の一員として巻き込み、まちづくりを進めていくことを考えていく必要があります。今の時代にどのような価値観(魅力)を発揮できるかを考え、小さくてもまちに何らかの利益を生み続ける活動を行うことが大切です。

まちづくりには終わりはありません。春日の人たちは、今後もみんな議論しながら自分たちが望む未来への糸を紡いでいきます。

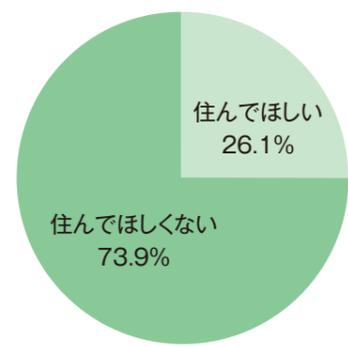
小さな集落の「軌跡」はこれからも続きます。「今後も、いろいろ考えていきたかですね。まだまだこれからばい」。この寺田会長の言葉に春日の未来が詰まっています。



※グローバル人材……グローバルに物事を考える視点を持ち、その視点を活かして地域経済や社会に貢献する活動を行う人材のこと。

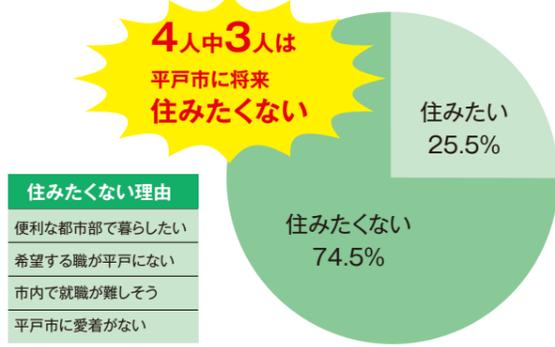
将来平戸に住んでほしいと思う保護者

(市内3高校に通う生徒の保護者)



将来平戸に住みたいと思う生徒

(市内3高校に通う生徒)



- 住みたかない理由
- 便利な都市部で暮らしたい
  - 希望する職が平戸にない
  - 市内で就職が難しそう
  - 平戸市に愛着がない

なお、将来、平戸に住みたいと思っている市内の高校に通う生徒はわずか25.5%で、進学後、平戸市に戻って来る確率はさらに低くなる可能性が高く、一層平戸市の未来の担い手の育成が急務となっています。また、将来、平戸に住んでほしい

と思う保護者もわずか26.1%となっており、その理由として「広い社会で活躍してほしい」という願いのほかは「市内では十分な稼ぎが得られない」「市内での就職が難しそう」など、将来を不安視する声が大半を占めている状況となっています。

「子どもの未来」「平戸の未来」地域の応援団(サポーター)募集

平戸市では、高校生を中心とした平戸の子どもたちに社会の「ホンモノ」を感じさせることで「働くことの喜び」を伝え「なぜ学ぶのか」を自身自身で考えるきっかけをつくります。また、勤労観や職業観を育みながら将来のこの地域を背負って立つグローバル人材(※)の育成を図るため「平戸市の未来を担う人材創出サポーター」制度を始めます。

市内の子どもたちのキャリア教育の取り組みを支援するため「平戸市の未来を担う人材創出サポーター」として、社会人講師の派遣や職業体験に加え、協働事業や共同研究などに支援・協力できる地域内外のさまざまな企業・各種団体を募集します。地域の中で平戸の未来の担い手である子どもたちを応援しましょう。

平戸市の未来を担う  
人材創出サポーター募集

平戸の将来を担う若人を地域の力で応援



平戸市の地域サポーターを募集します

応募資格

地域の応援団として以下の支援活動に協力できる事業所・団体など(地域不問・どれか1つだけでも可)

- ①講師派遣・出前授業
- ②職場見学・職業インタビューなどの受入れ
- ③職業体験・インターンシップ・ジョブシャドウイング(企業、大学、行政機関などで、児童生徒が働く人に付いて職業を見学する取り組み)などの受け入れ
- ④生徒との協働事業・コラボレーション企画の実施

申請方法

平戸市ホームページから申請書をダウンロードして、電子メール、郵送で提出してください。

お問い合わせ・申込先

企画財政課企画統計班 ☎内線2335

事業所のメリット

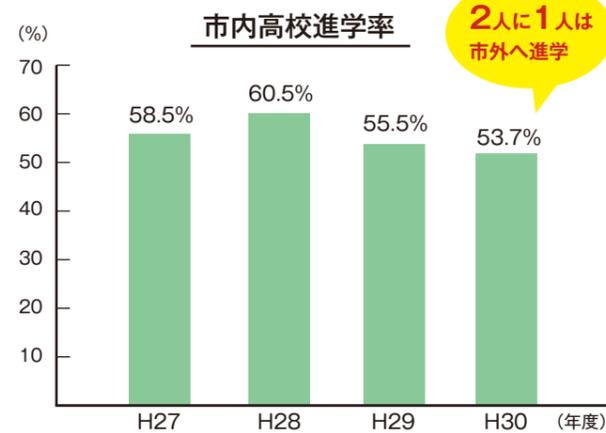
- ①ホームページやパンフレットなどに事業所名を掲載することで、事業所の広報やイメージ向上につながります。
- ②企業の社会的責任(CSR)を果たすことができます。
- ③社員が生徒に教えることで、日常の業務を見直し、整理・体系化することができます。また、高校生の意見を聞くことにより、社員を刺激し、職場の活性化にもつながります。

集まれ!  
平戸を応援する  
熱血サポーター



平戸市では、人口減少や少子高齢化の影響などにより、市内の小・中・高校に通う児童生徒が年々減少を続けています。中でも、市内の中学校を卒業した子どもたちの市内高校への進学率が特に顕著で、平成30年度の進学率は53.7%と過去最低を記録したところ。このまま市内高校への進学率が低下すると高校の存続自体が危ぶまれ、もし高校が廃校になってしまうと、過疎化が急速に進行することが予測されることから、市内高校の魅力化

市内高校の魅力化



地域参画総量とは

- ①推奨意欲(市の魅力を推奨する意欲)
  - ②参画意欲(地域活動へ参画する意欲)
  - ③感謝意欲(地域で活動する人へ感謝する意欲)
- を定量化したもの

市内の中学生・高校生で比較すると



成長するにつれて、地域との関わりが希薄に

による若者確保対策の検討を平成30年度から始めました。未来の担い手を育成 鍵は「高校生」と「地域の関与」 昨年7月、市内の中学・高校を対象に実施したアンケート結果によると、中学生と高校生では大きな意識の差があることがわかりました。中学生は、全ての項目において地域参画総量が高い結果となっていますが、高校生は、部活動や進学に向けた勉強に取り組みすることで、地域との接点が極端に減少することから、地域参画総量が最下位となっています。

# 図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室でも貸出・返却できます。

おすすめの  
新刊

## 『ひなにんぎょうが できるまで』

出版社/ひさかたチャイルド  
きれいなひな人形ができる様子を写真で紹介した絵本。おだいらさま、おひなさま以外の人形や道具についても解説されており、子どもたちに日本の文化を伝えるおすすめの1冊です。



## 『いいね!』

作/筒井 ともみ  
絵/ヨシタケ シンスケ  
出版社/あすなろ書房

もし嫌なことがあっても、ちょっと見方を変えるだけで、それは「いいね!」に変わるかもしれません。物事を前向きに捉えようとする「いいね!」を20編収録した連作短編集。考え方って大切ですね。



## 『牛乳パックで作る 布箱とこもの46』

出版社/ブティック社

毎日の生活の中で出てくる廃材にひと手間加えて、新たに価値のあるものへと作り変えませんか?牛乳パックとハギレで作る、本格ハンドメイドこものを紹介します。分かりやすいレシピつき。



## 『FACT FULNESS』

著/ハンス・ロスリング  
著/オーラ・ロスリング  
著/アンナ・ロスリング・ロンランド  
出版社/日経BP社

「ファクトフルネス」とは、データや事実にもとづき、世界を正しく読み解く習慣のこと。賢い人ほどとらわれる10の思い込みから解放されることで、癒され、世界を正しく見るスキルが身につくそうです。世界が注目するベストセラー。



## 『やぎこ先生いちねんせい』

文/ななもりさちこ  
絵/大島 妙子  
出版社/福音館書店

春になって、山里の小さなやぎやま小学校に「先生一年生」のやぎこ先生がやってきました。失敗ばかりで校長先生に怒られてばかりのやぎこ先生が、生徒の子どもたちと成長していく一年をユーモアたっぷりに描いた物語。



### 図書館のイベント情報

会場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時~
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	13日(水) 午前10時30分~
	春のおはなし会	23日(土) 午前10時30分~
	『みんなdeシネマ』(COLAS平戸ホール) 『ポテチ』(邦画:68分)	9日(土)・28日(木) 午後2時~
	ライブラリーコンサート(平戸図書館) 吉永音楽教室の皆さんによる「歌とピアノの夕べ」独唱・独奏・合唱です。(予定)	30日(土) 午後7時~
永田記念図書館	おはなし会 (ふれあいセンター児童室)	毎週土曜 午後2時~

今月の休館日 永田記念図書館: 1~5日(蔵書点検)、12日(火)、19日(火)、26日(火)  
※最終日曜日は開館します。

### 各図書館・図書室連絡先

平戸図書館	☎22-4017
永田記念図書館	☎28-0128
南部公民館図書室	☎27-0047
生月図書室	☎53-2111
田平町中央公民館図書室	☎57-0207
大島村公民館図書室	☎55-2511

### 図書館ホームページ

http://www.hirado-lib.jp  
携帯電話からQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。



## 各地域の食生活改善推進員が紹介します! 24

# 今月のレシピ

健康ほけん課健康づくり班 管内線2545

## 『れんこんとツナの中華サラダ』

### 【材料(4人分)】

れんこん・・・250g  
ツナ缶(油漬け)・・・80g  
黒炒りごま・・・適量

中華風だしの素・・・小さじ1弱  
しょうゆ・・・小さじ1と1/3  
酢・・・小さじ1と1/3弱  
ごま油・・・小さじ1

### 【作り方】

- れんこんは、薄いちょう切りにして酢水につけてあくを抜き、耐熱ボウルに入れます。
- ふんわりとラップをかけて、電子レンジ(600w)で1分半加熱します。
- れんこんが好みのやわらかさになったら、ツナ缶とAを加え、よくあえます。
- 器に盛り付け、黒炒りごまを振ったら出来上がりです。

### 【栄養(1人分)】

エネルギー 101kcal たんぱく質 4.8g 脂質 5.7g 塩分 0.7g



### 食物繊維だけじゃない!

れんこんは食物繊維だけではなくビタミンCが豊富で、その量はレモンの1.5倍。しかも、でんぷんに守られているので、加熱しても壊れにくいのが特徴。メラニン色素の沈着を防止、美肌効果も期待できます。



中部支部 むつば会  
やまだ めいこ  
山田 明子 さん

毎月19日は「食育の日」です!

## 世界遺産と周辺環境

近年の世界遺産委員会で、世界遺産の構成資産の周囲を囲む緩衝地帯と呼ばれる範囲の外側に位置する「周辺環境」での開発行為が、世界遺産の顕著な普遍的価値に影響を及ぼすと指摘を受けている例が見られます。2012年には、スペインにある世界遺産の周辺環境に建てられる高層建築物について、その建設の中止と、中止しない場合には危機遺産一覧表への記載を検討すると諮問機関から勧告がされました。この他にも、世界遺産に登録された資産の周辺環境での大規模な開発行為の実施および計画については、資産からの距離が離れていてもその影響が

懸念されると指摘されています。具体的には、都市部での高層建築物や自然景観では風力発電や太陽光パネルといった再生可能エネルギー関連施設などで、建設されることによる構成資産への影響がさまざまな角度から議論されています。世界遺産の構成資産としての望ましい保護のあり方と、その地域がこうありたいという希望を調整していくことは重要なことです。また、周辺環境での開発の影響を事前に正しく評価し、世界遺産への影響を低減する措置を講じておくことも、世界遺産を守り伝える、今後にも持続的に活用していくために必要なことです。

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産に関する情報をお知らせします。  
図文化交流課文化遺産班 管内線2277

# 世界遺産

vol.12

「平戸の聖地と集落」を望む



西海国立公園にも指定される豊かな自然が広がっています。

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

**■ルールを作ろう**  
スマートフォンは、さまざまな機能が詰まっています。しかし、使い方によって危険なこともあることを十分に理解しましょう。また、夢中になり過ぎると家族との会話もなくなってしまうがちです。家族で話し合い、使う時間を決めましょう。

**■ネット依存**  
オンラインゲームやアプリなどネット上のさまざまなサービスにはまってしまい、通常の生活ができなくなってしまう状態を指します。自分の意思では安易にやめることができません。それを防ぐためにも家族でルールを決めておくことが大切です。また「フィルタリング機能」を設定しておく効果的です。

**■フィルタリングとは?**  
インターネット上のウェブページなどを制限し、有害なサイトなどへのアクセスを防ぐことができます。ルールを守って楽しくスマートフォンを使いましょう。何か困ったことがあったら消費生活センターに相談しましょう。

### 『スマートフォンの落とし穴』



問 市民課消費生活センター 内線2531

## 《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！》



### 「フレンド37」

薄香越地区では、平成29年7月から通いの場を始めました。参加者は60～90代で、近隣地区からの参加もあります。

団体の名称は、市内37番目に立ち上げだったことと「集まる場で友達をたくさん増やす」そして地域の子どものための野球チームの名前「フレンド」から付けました。公会堂内には「まず血圧をどうぞ」「たまには目方もどうぞ」という紙が貼られ、血圧計や体重計を準備し、参加者同士で健康チェックができるようにしています。また、毎回花瓶に季節の花が生けられ、体操終了後のお茶会では持ち寄った漬物などを食べながら、会話に花が咲きます。

# 「みんないきいき元気に」 高齢者の通いの場訪問

VOL.36

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介します。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) 内線2594

平戸とオランダ - Hiradutch - vol.5

### 『ストップ！レジ袋』

2年前、久しぶりにオランダに帰国した時に、スーパーで買い物すると、レジ袋をくれないと怒られました。2016年に無料配布禁止になり、その結果、1年でレジ袋利用が71%減少したそうです。周りの買い物客がエコバックを持ち歩く中、少し恥ずかしい気持ちになりました。1枚35円のレジ袋を購入しました。その後は、エコバッグを持つようになり、最初は忘れていたことが多く、35円を支払いたくない私は度々手で運んでいました。面倒なルールだと思いましたが、1カ月でエコバッグが習慣になりました。

平戸に住み始めてから約半年、プラスチックがどれだけ無駄に使われているかを意識し始めました。冷たいものや暖かいもの用に別々の袋、コンビニのおにぎり1つにも袋、念のための袋。家庭用クッキーも、1つ1つを別々にラップ。オランダの習慣から学ぶことがありそうです。一方、日本からオランダも学ぶべきことがあります。日本では、家だけではなく公の場でもゴミの分別をします。しかしオランダでは、家庭内ではゴミを分別するが、家から外に出るとゴミ箱の種類が1つしかなく、分別をしなくてもできないんです。



国際交流員  
ポエトボニー  
(オランダ王国出身)

問 文化交流課交流推進班 内線2278

### Interview

#### フレンド37



代表  
たかもと ふみこ  
高本 文子さん  
(鏡川町)

最初は婦人会のメンバーを中心に会を立ち上げました。

体を動かすことで、体操が終わると気持ちのスーッとします。また、毎回のお茶会で、地区の出来事や健康のことなど、時間を忘れて地域の人たちとお話できることを参加者は楽しみにしています。

会を運営するにあたり、特別苦勞を感じたことはなく、皆さんが楽しんでいることが一番うれしいことです。事前に自宅で血圧を測ってくる人もいて、時間前にはほぼ全員集合して体操を行うことができます。これからも長く続けられればいいですね。

活動日/毎週水曜

午後1時～午後2時30分

活動場所/薄香越公会堂

開催地区/薄香越地区

代表/高本 文子



### 3月の献血

問 健康ほけん課健康づくり班 内線2549

日にち	時間	ところ
3月22日(金)	9:30~12:00	生月船員福祉会館
	13:30~15:30	生月支所
標語「献血で 救える命が そこにある」		

### 3月の認知症の人と家族のつどい

日にち	時間	ところ
3月7日(木)	13:30~15:30	COLAS平戸 未来創造館
問 長寿介護課高齢者支援班 内線2594		

### 3月の健康テレフォンプログラム

曜日	内容
月曜	パーキンソン病とパーキンソン症候群
火曜	パーキンソン病の治療
水曜	新入学に備えて
木曜	「クインケ浮腫」とは
金曜	酒と薬と不眠症
土曜・日曜	ただの生理痛と思っていたら…

※フリーダイヤル ☎0120-555-203 (携帯不可)  
 ※携帯電話 ☎095-826-5511  
 ●祝日は前日のテープが流れます。  
 ●午前9時から翌朝午前9時までの24時間、同じ内容のテープが3分間流れます。  
 お問い合わせ先 長崎県保険医協会 ☎095-825-3829

### 今月の持ダネ

#### 自殺について考える —3月は自殺対策強化月間です—

問 福祉課障害福祉班 内線2557

長崎県の自殺者は、自殺者総数の7割以上が男性です。特に50歳代~60歳代が最も多く、理由は「過労」「健康問題」「生活苦」などが挙げられています。

平成29年の県内の自殺者数は、245人(うち30代以下は54人)で交通事故死亡者数と比較

すると約5倍にもなります。自殺で大切な命を落とすことは、家庭的・社会的にも深刻な状況です。自殺は「誰にでも起こり得る、追い込まれた末の死」です。自殺を予防するために、自分自身で予防すること、周囲の人がサインに気が付くことが鍵になります。

#### 自殺の危険性が高いサイン~身近な人のその行動、実は自殺の前兆かもしれません~

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| ①うつ病の症状がある      | ⑦職を失う              |
| ②原因不明の身体の不調が長引く | ⑧職場や家庭からサポートが得られない |
| ③飲酒量が増す         | ⑨本人にとって、価値あるものを失う  |
| ④自己の安全や健康が保てない  | ⑩重症の身体疾患にかかる       |
| ⑤仕事の負担が急に増える    | ⑪自殺を口にする           |
| ⑥大きな失敗をする       | ⑫自殺未遂におよぶ          |



#### サインに気付いた時には

話をそらすことなくしっかりと話を聞いて死んでほしくない伝えてください。また、援助のための窓口が医療機関以外にも数多くあります。自分だけ、家族だけで抱え込まずにご相談ください。

相談内容	相談内容	電話番号	受付時間
こころの健康相談	県北保健所	57-3933	9:00~17:45(平日)
	福祉課障害福祉班	内線2557	8:30~17:15(平日)
消費生活のトラブル(借金・多重債務)	長崎県消費生活センター	095-824-0999	9:00~17:00(平日)
	平戸市消費生活センター	内線2531	8:30~17:15(平日)
	法テラス平戸法律事務所	050-3383-0468	9:00~17:30(平日)

※法テラス平戸法律事務所においては、予約制で相談者の収入などにより、相談が無料になることがあります。

#### インターネットでも

自殺の悩みを抱えている人のための、サポートサイトなどもあります。

#### 「みんなの情報交差点カチッ」

で検索してください。

(<http://www.joho-kachi.jp/>)

## 子育て・健康応援コーナー

このコーナーでは、子育てや健康に関する旬な情報を「お知らせ」します。



### 3月の各種相談および赤ちゃんの健診など

問 こども未来課母子保健班 内線2572

日にち	ところ	種類および受付時間
3月6日(水)	平戸市福祉保健センター(田平)	3 12:30~12:45
3月7日(木)	大島村公民館	乳 12:30~13:00 1 3 13:00~13:30
3月12日(火)	COLAS平戸(未来創造館)	妊 母 10:00~10:30
3月13日(水)	平戸市福祉保健センター(田平)	1 12:30~12:45
3月15日(金)	生月支所	1 3 12:45~13:15
3月19日(火)	平戸市福祉保健センター(田平)	乳 13:00~13:30

3 3歳児健診 乳 乳児健診 1 1歳6カ月児健診 妊 妊婦健康相談 母 母子健康相談

### 親子で遊んで、ママ友作ろう(就学前交流の場)

※開所時間などの詳しい情報は、子育て応援ガイドブック「おひさま」をご覧ください。

施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先
トコトコ(田平:保健センター)	57-1943	中津良保育所(南部:中津良保育所)	27-0475	よちよちクラブ(生月:山田児童館)	53-1759	おひさまひろば(田平:平戸口社会館)	57-0236
あいちゃん広場(北部:愛の園保育所)	22-2244	堤保育園(南部:堤保育園)	27-1084	めばえキッズ(生月:認定こども園めばえ)	53-0496	さくらんぼ広場(田平:若葉保育園)	57-3028
子育てエレン.C(北部:平戸幼稚園)	22-2810	小鳩保育園(南部:小鳩保育園)	27-0333	生月認定こども園(生月:生月認定こども園)	53-1079	はなぞの広場(田平:花園保育園)	57-0744
かもめネットワーク(北部:しおかこども園)	22-3360	津吉保育園(南部:津吉保育園)	27-0222	やよいプレイランド(田平:やよい幼稚園)	57-0789	しまっこ広場(大島:大島村保育所)	55-2006
みのりの樹1(北部:みのりこども園)	22-2575						

### 3月の休日当番医(診療時間:午前9時~午後5時)

問 平戸市医師会 ☎20-0011

日にち	医療機関	住所	連絡先
3月3日(日)	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
3月10日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
3月17日(日)	北川病院	平戸市浦の町737番地	22-2344
3月21日(木・祝)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
3月24日(日)	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
3月31日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151

### いざというとき

#### 子どもが急な病気になったら

●小児救急電話相談センター(受付時間18:00~8:00)  
☎#8000または☎095-822-3308

#### 救急医療機関のことは

●平戸市消防本部  
☎22-4199

※電話番号を間違いないよう注意してください。



# 見逃せない情報がココに

見落としがちな「募集」「お知らせ」などの「情報」が満載  
このページも見落とさないで、要チェック!

- 平戸市役所 ☎22-4111
- 生月支所 ☎53-2111
- 田平支所 ☎57-1111
- 大島支所 ☎55-2511
- 中部出張所 ☎28-1111
- 南部出張所 ☎27-0004
- 館浦出張所 ☎53-1501
- 度島連絡所 ☎25-2834

## 募集

### 公営住宅の入居者募集

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、都市計画課、または各支所地域振興課に申し込みください。

- 募集戸数 5戸(18戸)
- ①平戸地区 2戸(1戸)
- ②田平地区 3戸(1戸)
- ③生月地区 0戸(16戸)
- ※1月募集で応募のなかった住宅については、随時募集を行っていますので、窓口またはホームページでご確認ください。
- ※( )内の戸数は随時募集の数です。
- 募集期限 3月11日(月)
- ※郵送でも受け付けます。(必着)
- 申込資格 原則として、次のすべての要件を満たしていることが必要です。
- ①収入が公営住宅法施行令に定められた基準内であること

- ②住宅に困っていること
- ③地方税などの滞納がないこと
- ④暴力団員でないこと(同居者を含む)
- ⑤特定公共賃貸住宅については、同居または同居しようとする親族があること

※単身者は、2K以下の住宅に入居することになります。(高齢者、障がい者などを除く)

- 添付書類 ①世帯全員の所得証明書(平成29年分)②納税証明書③住民票謄本

※平成30年1月1日現在で市内に住所を有している人は、個人番号(マイナンバー)提供により添付書類の提出が省略できます。

- 選考方法 募集戸数を超えた住宅については、抽選により選考します。なお、抽選会は、3月30日(土)たばら活性化施設で開催予定です。
- ※抽選会の開催については、該当者に後日通知します。

### 平戸斎場臨時職員募集

※入居決定後に入居を辞退することがないよう、事前に十分検討したうえで申し込みください。

- 問 都市計画課総務住宅班 (☎内線2286)
- 平戸斎場の臨時職員を募集します。
- 勤務地 平戸斎場(平戸市深川町)
- 業務内容 火葬業務および施設管理など
- 募集人員 1人
- 資格 普通自動車免許を所有している人
- 雇用条件
- ▼雇用形態 非常勤嘱託職員
- ▼雇用期間 4月1日(月)～2020年3月31日(火)(継続雇用有)
- ▼賃金 月額14万9,400円(別途賞与、交通費支給)
- ▼勤務日数 月20日程度(有給休暇などあり)

### シライフひらどスイミングスクール生徒募集

#### 小・中学生コース

- ▼火・水・木・金曜日 午後4時30分～(定員各15人初級・中級)、午後5時35分～(定員各20人中級・上級)
- ▼土曜日 午前11時～(定員各15人中級・上級)、午後1時～(定員各15人初級・中級・上級)、午

- ▼勤務時間 午前8時30分～午後5時
- ▼休日 週2日程度(不定期)
- 募集期限 3月15日(金)
- 選考方法 書類選考・面接
- 応募方法 市役所指定の臨時職員登録申込書(市役所、各支所および各出張所にあります)または市販の履歴書に必要事項を記入し、市民課生活環境班に提出してください。
- 問 市民課生活環境班 (☎内線2527)

### 幼児(年長)コース

- ▼水・木・金曜日 午後4時30分～(定員8人)
- 期間 第1期(4月～7月)第2期(9～12月)第3期(1月～3月)
- 料金

	週1回	週2回	週3回	育成コース
第1期	9,000円	11,000円	13,000円	13,000円
第2期	7,000円	9,000円	11,000円	11,000円

・第3子以降のスクール料金は半額です。  
・スクール料金とは別に保険料が必要です(幼児、小・中学生年額800円、高校生年額1,850円)  
・各コース途中で入会しても、料金は同じです。

※期間途中で退会した場合、返金はありません。

### 無料体験会を実施

4月9日(火)から開始するスイミングスクールへの入会を検討している幼児・児童と保護者の皆さんに、当スイミングスクールの無料体験会を実施します。  
○とき 4月3日(水)

### 平成31年度平戸市奨学金の奨学生募集

- 対象者 高校・高専・専修・短大・大学に進学予定、または在学中で、保護者が市内に居住しており、経済的理由から修学が困難であると認められる人
- ※ほかの奨学金制度からの貸与を受けている人は、対象となりません。
- 貸与金額
- ▼高校(国公立) 1万2千円(月額)
- ▼高校(私立) 2万4千円(月額)
- 問 教育総務課 (☎内線5034)

### 高専、専修

- ▼短大、大学 (自宅)3万円(月額)(自宅外)4万円(月額)
- ▼就学2時金 30万円(一括)※大学、短大および専修学校に限る。
- 募集期限 4月26日(金)
- 貸与期間 正規の最短期間、貸与します。
- ※休学したときなどの期間に対しては、貸与できません。
- 返還期間 貸与期間満了の月の翌月から据え置き期間を1年以内とし、10年以内の期間内に月賦、半年賦、年賦、または全額一括返還となります。
- ※なお、産後継者として認定された場合は、奨学金の返還が免除されることがあります。

快適な生活環境のお手伝い

株式会社 鶴丸設備

営業種目

- 給排水設備工事
- 浄化槽設備工事
- 浄化槽維持管理
- 浄化槽清掃

どんな小さな事でもお気軽にご相談ください。

TEL.0950-23-3629 FAX.0950-23-3921

平戸市大久保町1732番地4

平戸銘菓 カストース

平戸市木引田町431 抜針の館

TEL 0950-23-8000 FAX 0950-23-8700

http://www.hirado-tustaya.jp

NHK紅白歌合戦 2年連続出場!

丘みどり歌謡ステージ

2019年4/20(土) 平戸文化センター

■開演/お昼12時30分

■前売り券/S席5,000円

■特別出演/大塚ヘルシーサークル 平戸カラオケ愛好会(木村)

■後援/NBC長崎放送 ■主催/お問い合わせ/青い翼・チケットセンター九州 ☎096-288-2227

■前売り券取扱所■

平戸文化センター ☎0950-22-5300

松浦市文化会館 ☎0956-72-5758

川下レコード(佐世保) ☎0956-22-4839

津吉かんぽストア ☎0950-27-0154

歌謡教室「明日歌会」 小林歌謡教室

チケットぴあ(セブンイレブン各店PCコード135-196)

ローソンチケット(ローソン各店Lコード81888)

良い席はお早め!

**平成30年度市町村振興宝くじ市町交付金の充当事業報告**

**関 企画財政課企画統計班 内線 2336**  
市町村振興宝くじの収益金は、公益財団法人長崎県市町村振興協会の交付金交付規程に基づき、県内各市町へ交付され、明るく住みよいまちづくりに役立てられています。平戸市では次の事業に交付金が使われています。

《平戸市の充当事業》

名称	金額	事業名
サマージャンボ宝くじ市町交付金	9,886千円	地域医療人材育成事業
ハロウィンジャンボ宝くじ市町交付金	6,407千円	ごみ減量化推進事業 図書購入事業

宝くじは、ぜひ長崎県内で購入しましょう。

承認期間は、4月から翌年の3月までで、申請は毎年度必要です。

○申請に必要なもの 年金手帳、印かん、免許証などの身分証明書、学生証の写しまたは在学証明書（申請年度の4月以降に発行したもの）

○受付窓口 住民票を登録している市町村の国民年金窓口、または在学している大学などが学生納付特例事務法人の指定を受けている場合はその窓口

なお、平成30年度に保険料納付を猶予されている人で、平成31年度も引き続き在学予定の人には、3月下旬にハガキ形式の申請書を送付されます。引き続き同じ学校に在学する場合は、このハガキに必要な事項を記入し返送することで、申請手続きが完了します。

**平成31年4月から産前産後期間の国民年金保険料が免除**  
出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除されます。

**長崎県議会議員一般選挙**  
県議会議員一般選挙は、皆さんの意思を県政に反映させる大切な選挙です。忘

○必要書類 母子健康手帳・医療機関から発行される出産予定日の証明書

○受付窓口 健康ほけん課 国保年金班または各支所・出張所

○問 佐世保年金事務所 (20956-34-1189)

除されません。なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月の国民年金保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4カ月）以上の出産をいいます（死産、流産、早産も含む）

○対象者 国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の人

○届出時期 出産予定日の6カ月前。ただし、届出が出来るのは平成31年4月からです。

○問 選挙管理委員会 (内線2371)

※投票時間および期間は、各期日前投票所によって異なる場合があります。

※度島中部公会堂および高島地区以外の期日前投票所では、住所地に関係なく期日前投票ができません。

れずに投票しましょう。

投票日に決められた投票所に行けない人は、期日前投票をすることができます。

○投票日 4月7日(日)

○投票時間 午前7時～午後6時

○投票できる人 平成13年4月8日までに生まれ、平成30年12月28日から引き続き本市の住民基本台帳に登録されている日本国籍を有する人。

※法律で選挙権を停止されている人は除きます。

**期日前投票**

○投票所 市役所本庁、各支所・出張所、度島中部公会堂および高島地区

○投票期間 3月30日(土)～4月6日(土)

**募集**  
**平成31年度国税専門官募集**

国税庁では、平成31年度の国税専門官の採用試験を行います。

○試験日  
▼第1次試験 6月9日(日)  
▼第2次試験 7月11日(木)～19日(金)のうち第1次試験合格者通知書で指定する日時

○受験資格  
▼平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの人の人  
▼平成10年4月2日以降生まれで次の項目に該当する人  
①大学を卒業した人および2020年3月までに大学を卒業する見込みの人  
②人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認められる人  
○試験の程度 大学卒業程度

○受付期間 3月29日(金)午前9時～4月10日(水)

○申込方法 受験案内を確認し、インターネット申し込みをご利用ください。申込み方法など詳細については、平戸税務署または国税庁ホームページで確認してください。

○問 平戸税務署 (23-2131)

○問 消防本部防課 (22-3167)

▼点火位置が点在する際には、風下のほうから実施する。

▼水バケツ、消火用具などの準備を必ずする。

▼火入れ前後には消防署に連絡をする。

▼火入れの際は、その場から離れない。

▼夕方には早めに切り上げて後始末を確実に実施する。

○問 消防本部総務課 (22-3167)

使用します。

**国民年金保険料の特例・免除制度**

**学生納付特例制度**  
学生の皆さんも20歳になつたら、国民年金に加入し保険料を納めることになります。しかし、経済的な理由で国民年金保険料を納めることが困難なときには、在学期間中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

猶予された期間は、年金額には反映されませんが、年金を受け取るために必要な受給資格期間として扱われ、万が一病気がで障がいが残った際は障害年金を請求することができます。



想いをかたちに...  
故人と語り、自分を見つめ直す...  
お墓は大切な家族の記念碑です。  
墓石・記念碑・設計～施工

**松永石碑店**  
有限会社  
〒859-5704  
長崎県平戸市生月町山田免2331  
TEL 0950-53-2816

新年度が始まる前にお口の中を綺麗にしませんか？

**NATURAL TEETH 歯**  
なちゆるるティース

痛みがない時でも歯医者さんに通いましょう

完全予約制 生月 歯医者 検索  
診療時間：9:00～13:00・14:00～18:00  
休診日：日祝日、その他

長崎県平戸市生月町老部浦3-1 (生月JAガソリンスタンド近く)  
TEL 0950-26-5555

CAR SHOP  
**Tanaka Motors**  
田中モータース

新車・中古車販売  
車検 点検 飯金 保険

**田中モータース**  
〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町1146-1 TEL 0950-22-2674

相続による名義変更はお済みですか？  
登録免許税が**非課税**になることも！  
まずはお気軽にお問い合わせください。

☎0950-26-0077

登記費用のお見積りは無料です！スタッフ一同お待ちしております！

**松田信哉司法書士法人 平戸事務所**  
代表司法書士 松浦寛 (登録番号：長崎445号)  
平戸市築地町561-1 (平戸市役所から徒歩3分)

2/10 Hirado City Photo News  
**ゴールを目指し健脚を競う**



生月支所前をスタート・ゴールとするコースで行われる「いきつきロード2019」大会が開催されました。

全22種目に市内外から約650人が参加しました。この日は肌寒さはあったものの、風がほとんどなく、絶好のコンディションのもと、参加者の皆さんは、沿道からの声援に支えられ、懸命にゴールを目指し力走しました。

大会終了後は、地元の団体や業者が出店した料理を堪能していました。

2/2 Hirado City Photo News  
**今年は初めて鉄道での避難も**



佐賀県の玄海原子力発電所における万が一の事故に備え、防災関係機関と連携した原子力防災訓練が行われました。

今年は、鉄道を使って避難する訓練を田平地区で実施。たびら平戸口駅・西田平駅で3両編成の松浦鉄道に地元住民ら約30人が乗車し避難しました。

大久保地区では個人の自家用車を使って平戸中学校まで避難。離島地区では、海上保安庁や海上自衛隊の船で本土に移動した後、同じく平戸中学校へ避難し、スクリーニングの処置などを行いました。

2/3 Hirado City Photo News  
**泣いたが勝ちよ、はっけいよい!**



最教寺奥の院で「子泣き相撲」が行われました。子泣き相撲は、約400年前赤ちゃんの泣き声が亡霊を退散させたという逸話が起源となっており、現在は赤ちゃんの健康を願う行事として毎年節分の日に開催されています。

今年は、悪天候にもかかわらず、150組約300人の赤ちゃん力士が全国から参加し、遠くは青森県から参加した親子も。会場では、雨の音もかき消すほどの力強い泣き声と子どもの健康を願う親の笑い声などでにぎわいました。



2/19 Hirado City Photo News  
**避難生活での口腔ケアを担って**



平戸市役所で「災害時等の歯科医療救護活動に関する協定締結式」が行われました。

市内で大規模な災害が起きた際、市から北松歯科医師会への派遣要請により、歯科医師や歯科衛生士を避難所などへ派遣し、避難者への歯の応急措置や口腔ケアなどを行います。

北松歯科医師会の西田会長は「熊本地震において、高齢者や乳幼児が避難所で食事を満足にできないなどの問題があったので、市と連携し避難者への役に立てよう尽力したい」と話しました。

2/11 Hirado City Photo News  
**認めて褒めて励まし合おう**



田平町民センターで「まちづくり運営協議会活動自慢発表大会」が開催されました。

この日は、市内各地区のまちづくり運営協議会のほか、地域住民合わせて約90人が参加し、各地区の自慢できる活動を発表しました。

発表後は、終始ざっくばらんな雰囲気の中、各地区のまちづくり運営協議会と地域住民を交えたワークショップ(討論)を行い、参加者はお互いの協働意識や情報を共有し、最後に他地区の優れた活動を取り入れることを宣言し、決意を新たにしました。

1/9 Hirado City Photo News  
**お話しが大好き**



辻町の日高キクさんが100歳の誕生日を迎え、黒田市長が入所先のわたつみの里を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

キクさんは結婚後、2人の子どもに恵まれ、現在は孫が5人います。キクさんはお話をすることが大好きで、入所してからも利用者の皆さんと毎日会話を楽しんでいます。

お祝い式にはご家族や施設の皆さんが出席し、式の最後にはキクさんが皆さんにお礼のあいさつをしました。

1/9 Hirado City Photo News  
**いつまでもお元気で祝100歳**



生月町の村田ツヤ子さんが100歳の誕生日を迎え、黒田市長が入所先の生寿園を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

ツヤ子さんは結婚後、4人の子どもに恵まれました。とても面倒見がよく優しい性格で、施設に入所してからも他の利用者や仲間と仲良く、行事やレクリエーションなどに積極的に参加するなど、毎日楽しく過ごしています。

お祝い式には、親戚や施設の職員の皆さんが出席し、とてもにぎやかな式になりました。

各種相談

市役所では、市民の皆さんが普段の生活の中で抱えている悩みや困りごと、また、お仕事で就職や創業などを考えている人たちなどに対し、各種専門の相談員に相談できる窓口を用意しています。

今月は下記の日程で開催しますので、お気軽にお越しください。

■年金相談(完全予約制)

○3月5日(火)10:00~15:00

市役所本庁3階会議室

○3月12日(火)10:30~15:00

館浦出張所

○3月19日(火)10:00~15:00

市役所本庁3階会議室

年金相談予約 ☎0956-34-1189

佐世保年金事務所お客様相談室受付時間(平日)8:30~17:00(相談日の前日までにご予約ください)

☎健康ほけん課国保年金班 ☎内線2542

■消費生活巡回相談

○3月6日(水)13:00~15:00

中部地区(ふれあいセンター)

○3月13日(水)13:00~15:00

生月地区(生月支所1階会議室3)

○3月20日(水)14:00~16:00

大島地区(大島村公民館)

☎市民課内消費生活センター ☎内線2531

■ハローワークin平戸市

○3月1日(金)9:30~15:30

平戸文化センター会議室C

○3月15日(金)9:30~15:30

平戸文化センター会議室C

☎商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

■よろず相談会

(事業者の経営上の課題解決支援のための相談会です)

○3月15日(金)9:30~17:00

田平町民センター(研修室2)

☎商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

■若者応援相談会in平戸

○3月20日(水)11:00~16:00

平戸市役所3階会議室A

☎商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

暮らしに役立つ情報がここに

普段の生活に欠かせない情報を「お知らせ」

市税の納期限【4月1日(月)】

■国民健康保険税 第10期

■介護保険料 第10期

■後期高齢者医療保険料 第9期

※口座振替日 3月27日(水)

この日に振替ができなかった場合は、4月12日(金)に再振替します。

☎税務課総務徴収班 ☎内線2613

延長窓口

本庁市民課では、平日の開庁時間に来庁できない人のために、時間外に証明書などを発行します。

サービスを利用される場合は、必ず当日の午後5時までにご連絡ください。(22日~4月5日は予約不要)

■3月の延長窓口実施日

7日(木)、14日(木)、22日(金)~4月5日(金)

※土・日は除く

■延長時間 午後5時15分~午後7時

■開設場所 本庁市民課

■受付内容 転入・転出・転居届

■交付できる証明書

◎住民票の写し ◎戸籍謄(抄)本

◎戸籍附票の写し ◎印鑑登録および印鑑証明書

※各支所・出張所では実施していません。

※証明の種類によっては、委任状が必要になる場合があります。また、印鑑登録は即日登録できない場合がありますので、事前にご確認ください。

☎市民課戸籍住民班 ☎内線2523

お知らせ

臨時延長窓口を開設

転勤などで転入や転出など異動が多い3月下旬から4月上旬の時期について、日中忙しく来庁して手続きができない人のために、臨時に本庁の市民課窓口の受付時間を延長します。転入・転出届の受け付けや、市民課取り扱いの各種証明書を発行します。(ただし、税関係証明書の交付は行っていませんので、ご注意ください)

手続きの際は、本人を認認できるもの(運転免許証、マイナンバーカードなど)が必要になりますので、持参してください。

※住所異動の際にマイナンバーカード若しくは通知カードまたは住基カードをお持ちの人は住所変更が必要になりますので、必ず持参ください。

※本人および世帯員以外の人が住所変更の手続きをす

る際には、委任状が必要です。詳しくは、市民課戸籍住民班にお問い合わせください。

○延長期間 3月22日(金)~4月5日(金)

※土・日を除く

○延長時間 午後7時まで

◎問 市民課戸籍住民班 (☎内線2521)

不妊相談窓口

不妊治療についての相談を専門とする生殖医療相談士による不妊相談窓口を開設します。不妊などで悩んでいる人は相談してみませんか。相談には、事前予約が必要です。

○とき 3月17日(日)午前11時~午後3時

○ところ 平戸市福祉保健センター

○内容 個人相談

○料金 無料

○申込方法 電話にてお申し込みください

○申込先 こども未来課母

子保健班  
○申込締切 3月13日(水)  
◎問 こども未来課母子保健班 (☎内線2571)

平戸きららまつり

「ちよこつとボランティアで平戸を元気に」を合言葉に、平戸きららまつりを開催します。

入場無料でどなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

○とき 3月10日(日)午前10時30分~正午

○ところ 平戸文化センター中ホール

○内容 田助ハイヤ節、ボランティア標語コンクール

表彰式、ダンス、バザー、福祉施設やサロンによる手作り赤飯・ちらし寿司・たこ焼き・ポップコーン、花苗などの販売コーナー

◎問 平戸市ボランティア協議会事務局 (☎22-2180)

依存症(アルコール・薬物・ギャンブル)研修会・相談会

○とき 3月6日(水)午後2時~午後4時

※午後3時30分から「個別相談会」を行います。

○ところ 県北保健所1階多目的ホール

◎対象者 依存症のことでお悩みの当事者・家族の皆さん

・依存症の人の支援を行う関係機関の皆さん

○内容 「県の依存症支援対策と管内の依存症支援の現状」についての説明

○講話 「さまざまな依存症と当事者・家族への支援について」

○講師 ▼日下部恵氏(長崎ダルク所属作業療法士・精神保健福祉士)

▼菅公臣氏(ギャンブル依存症回復施設グラフ・ながさき代表)

参加希望する人は、県北保健所地域保健課まで連絡

してください。  
◎問 県北保健所地域保健課 (☎57-3633)

ウエルフェアひかり蘭灯展

平成29年から、平戸ひかりステーションの利用者で作製・販売している「ひかり蘭灯」を、広く知ってもらうために、展覧会を開催します。

○とき 3月27日(水)~4月1日(月)午前10時~午後6時(4月1日は午後2時まで)

○ところ 佐世保市博物館 島瀬美術センター中2階ギャラリー

◎問 (株)西海福祉の森平戸ひかりステーション(南康館) (☎23-8666)

ひらどふれあい福祉基金

岩の上町 西高野山平戸支部 御詠歌一同 様

※福祉の向上に役立ててほしいと寄附をいただきました。ありがとうございました。

